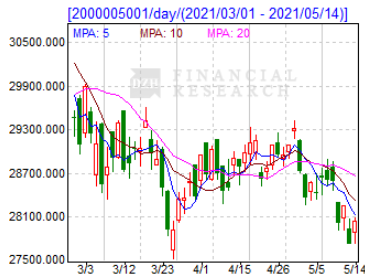




## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,382.13	360.68	1.06	-1.14	12.34	30,606.48
NASDAQ	13,429.98	304.99	2.32	-2.34	4.20	12,888.28
日経225	28,084.47	636.46	2.32	-4.34	2.33	27,444.17
上海総合	3,490.38	60.84	1.77	2.09	0.50	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,110.59	117.62	2.36	2.29	-1.93	5,211.29
ハンセン	28,027.57	308.90	1.11	-2.04	2.92	27,231.13
中国企業	10,404.95	64.96	0.63	-2.75	-3.11	10,738.40

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は2.0%安と3週続落、上海総合指数は2.1%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.0%安と3週続落した。中国当局によるプラットフォーム企業への監督強化が警戒されたほか、米物価統計の予想上振れや米長期金利の上昇が嫌気され、ハイテク株を中心に売り込まれる展開。中国人民銀行が発表した弱い金融統計を受けて金融引き締め懸念も高まり、相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が2.1%高と3週ぶりに反発した。レンジ圏相場が続くなか、値ごろ感からの買い戻しが先行。香港からの北向き資金の流入期待も相場を支えた。

### 今週の展望:香港市場は不安定な値動きか、米長期金利にらみ神経質な展開に

香港市場は不安定な値動きが予想される。先週は米国の長期金利の上昇を受けてハイテク株を中心に売り込まれたが、今週も米長期金利の動向に一喜一憂する展開となりそうだ。中国当局によるプラットフォーム企業への締め付け強化への懸念もくすぶる。一方、21日に発表されるハンセン指数の入れ替えでは新たに追加される候補銘柄に注目が集まりそうだ。本土市場は上値の重い展開か。足元でレンジ相場が続いており、上海総合指数が節目の3500ポイントに近づく局面では利益確定売りが出やすい。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石薬集団 (01093)	10.90	14.74
2 中国生物製薬 (01177)	8.49	6.66
3 バドワイザーAPAC (01876)	27.45	5.17
4 葉明生物技術 (02269)	105.50	3.63
5 中国蒙牛乳業 (02319)	42.70	2.89
6 瑞声科技 (02018)	42.55	2.41
7 小米集団 (01810)	25.85	2.38
8 海底撈国際 (06862)	43.90	1.74
9 中銀香港 (02388)	29.40	0.86
10 恒安国際集団 (01044)	50.50	0.70

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 美团 (03690)	244.00	-13.72
2 吉利汽車 (00175)	17.58	-8.53
3 龍湖集団 (00960)	45.15	-7.86
4 創科実業 (00669)	138.40	-7.30
5 阿里健康 (00241)	21.30	-6.99
6 アリババ集団 (09988)	204.60	-6.92
7 中国海外発展 (00688)	18.48	-5.42
8 銀河娛樂 (00027)	63.20	-5.25
9 華潤置地 (01109)	35.50	-5.21
10 九龍倉置業地産 (01997)	43.80	-4.99

## ▼今週の主なイベント

- 5月19日(水)
- 【香港】仏誕節で休場
- 5月20日(木)
- 【中国】最優遇貸出金利
- 【香港】失業率(2-4月)
- 【香港】テンセントの決算発表(1-3月期)

## ▼今週の期待材料

- ◆21日発表のハンセン指数定期入れ替えて新たに5銘柄追加へ、追加候補銘柄に注目が集まる公算
- ◆4月の米小売売上高は前月から横ばい、市場予想を下回ったことでインフレ加速への警戒感が後退
- ◆中国の4月の新車販売台数が9%増加、新エネルギー車は2.6倍の20万6000台と過去最高を更新

## ▼今週の懸念材料

- ◆米長期金利が再び1.6%台に上昇、長期金利上昇でハイテク株などグロース株に下落圧力が強まる公算
- ◆プラットフォーム企業の株価に下押し圧力、中国当局による締め付け強化に対する警戒感くすぶる
- ◆中国人民銀行発表の4月の人民元建て融資残高が予想下回る12.3%増、金融引き締め懸念が相場の重しに

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 北京首都国際機場 (00694) : 4月の航空機発着回数が3.2倍、利用客数は7.3倍
- ☆ テンセント (00700) : 20日に1-3月期決算を発表、市場予想は24%増益
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 4月の旅客数が3.2倍に拡大、貨物輸送量は70%増
- ☆ 中国南方航空 (01055) : 4月の旅客数が3.1倍に拡大、貨物輸送量は19%増
- ☆ 中国神華能源 (01088) : 4月の石炭販売量が38%増加、発電量は22%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-4月の保険料収入が39%増加、4月は87%増
- ☆ JDドットコム (09618) : 19日に1-3月期決算を発表、市場予想は純利益3.1倍
- ☆ 百度 (09888) : 18日に1-3月期決算を発表、市場予想は純利益61倍
- ★ 瑞声科技 (02018) : 21日にハンセン指数の入れ替え発表、指数から除外の可能性も
- ★ 中国平安保険 (02318) : 1-4月の保険料収入が6%減少、4月単月も6%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。